

粋な古伊万里 ー江戸好みのうつわデザインー 4/14(土)~5/27(日)

約400年前佐賀県で国内初の磁器が生み出され、積み出し港にちなんで「伊万里焼」と呼ばれるようになりました。

本展では、初公開の伊万里焼のコレクションを、江戸時代の庶民に親しまれ、現代にも受け継がれたデザインをもつ食器を中心に紹介します。江戸時代と現代の暮らしをつなぐ伊万里焼の世界をご堪能ください。

「伊万里磁器を楽しむ」 講師:荒川 正明氏 (学習院大学教授) 5月13日(日) 13:30~15:00 講堂 定員150名



▲色絵婦人花見文水注



▲染付麒麟花唐草文結文形皿 ©Toyama Takayuki

観覧料 当日券(団体料金) 一般 720円(570円) 高校・大学生 500円(400円) 中学生以下 無料

※団体料金は20名様以上

戊辰戦争150年 7/14日(土)~8/26(日)

2018年は江戸時代から近代に移り変わる過程で、薩摩藩・長州藩を中心とする新政府軍と、会津藩を中心とする列藩同盟(旧幕府軍)が、およそ1年にわたり戦った戊辰戦争から150年目の年です。

戊辰戦争で「朝敵」とされ「負け組」となった会津藩、長岡藩をはじめとする奥羽越の各藩も、その根底にはそれぞれの思想があり、単純に旧幕府軍として戦争に突入したわけではなく、降伏後の処分や復興過程も含め様々な状況がありました。本展覧会では、戊辰戦争とその後について列藩同盟を中心に新潟・東北の視点から紹介します。

「奥羽越」列藩同盟と越後諸藩

講師:栗原伸一郎氏(宮城県立公文書館) 7月22日(日) 13:30~15:00 講堂 定員150名

北越戊辰戦争と維新政府の情報戦略

講師:箱石 大氏(東京大学史料編纂所准教授) 7月29日(日) 13:30~15:00 講堂 定員150名



▲錦旗(山田市博物館所蔵)



▲列藩同盟旗 (宮坂考古館所蔵/福島県立博物館写真提供)

観覧料 当日券(団体料金) 一般 820円(650円) 高校・大学生 500円(400円) 中学生以下 無料

※団体料金は20名様以上

長岡開府400年・NST開局50周年記念 「徳川の栄華 ー徳川家・日光東照宮・牧野家ゆかりの名品ー」 9/15(土)~11/4(日)

慶長19・20年(1614・15年)の大坂の役を経て、天下が平定されました。徳川将軍家は全国武家の頂点として華やかな文化を築き上げました。また初代将軍徳川家康はその死後神格化され、日光東照宮に祀られ、その威光は全国に浸透していきます。そして元和4年(1618年)、越後長岡藩には、徳川家の

譜代であった牧野家が入封します。2018年は、牧野家が長岡に入封してから400年にあたります。本展では、徳川家、東照宮、牧野家にゆかりの貴重な文化財の数々から、江戸時代の徳川家と牧野家との関係などを振り返ります。

徳川の栄華(仮) 講師:徳川 恒孝氏 (徳川宗家第18代当主、徳川記念財団理事長) 9月15日(土) 13:30~15:00 講堂 定員150名 三河武士の活躍と徳川氏 ー牧野氏の活躍を見るー(仮) 講師:谷口 央氏(首都大学東京都教養学部教授) 10月14日(日) 講堂 定員150名

観覧料 当日券(団体料金) 一般 1,020円(810円) 高校・大学生 700円(560円) 中学生以下 無料

※団体料金は20名様以上



▲国宝 牡丹騎絵屏 (日光東照宮)



▲東照大権現靈夢像 (徳川記念財団)

にいがた MALUI連携事業 村の肖像 山と川から見た「にいがた」 平成31年 1/19(土)~3/21(木・祝)

新潟大学人文社会科学系附属地域映像アーカイブ研究センターでは、県内各地の写真や映画などの映像を新潟という地域の文化遺産として捉え直して発掘、デジタル化しアーカイブとして保存し、活用できるようにしてきました。その成果を中山間地域の「にいがた」という視点から紹介します。



▲今成家写真(幕末~明治) 六日町村 地芝屋の人びと (新潟大学人文社会科学系附属地域映像アーカイブ研究センター提供)

MALUI連携による地域資料の共有化へーデジタルアーカイブによって何ができるのかー 講師:原田 健一氏 (新潟大学人文社会科学系附属地域映像アーカイブ研究センター長) 1月19日(土) 13:30~15:00 講堂 定員150名

観覧料 当日券(団体料金) 一般 510円(400円) 高校・大学生 200円(160円) 中学生以下 無料

※団体料金は20名様以上



▲今成家写真(幕末~明治) 六日町村 地芝屋の人びと (新潟大学人文社会科学系附属地域映像アーカイブ研究センター提供)

Calendar grid showing dates for April through March, with color-coded days for museum openings, closures, and exhibitions.

体験コーナー(体験無料・申込不要)

毎週土・日と祝日の13:30~16:00に実施。体験コーナーは、常設展示内にあります。 ※1/13(日)は体験コーナーをお休みします。

- 歴史パズルで遊ぼう! 3月24日~4月15日
●古伊万里缶バッジを作ろう! 4月21日~5月27日
●謙信・兼続に变身!① 6月2日~7月8日
●旗印ストラップを作ろう! 7月14日~8月12日
●ミニ米俵を作ろう! 8月18日~9月2日
●糸つむぎをやってみよう! 9月8日、9月9日
●投扇興をやってみよう! 9月15日~10月8日
●狩衣・十二単に变身!① 10月13日~11月4日
●謙信・兼続に变身!② 11月10日~11月23日
●切り紙で正月飾り 11月24日、11月25日
●狩衣・十二単に变身!② 12月1日~12月24日
●まが玉を作ろう! 1月5日~1月27日
●コースターを作ろう! 2月2日~2月24日
●縄文文様コロコロ体験 3月2日~3月21日
●昔の遊び道具で遊ぼう! 3月23日~4月14日

夏休み特別体験(体験無料・要申込) 1回目13:30~、2回目15:00~(各60分) 以下の期日(平日)に体験活動を行います。申込先は、講座の申し込みをご覧ください。

- ★歴博ボランティア企画「魔鏡を作ろう」 8月7日(火)(研修室)
★歴博ボランティア企画「花火玉貯金箱づくり」 8月8日(水)(研修室)

講座(参加無料・要申込) ※下記講座の開催時刻は、13:30~15:00を基本としています。お申し込みの際にご確認ください。

- 稲作文明の始まりを探る 5月12日(土) 一般 定員50名
●古代の史料を読む① 9月8日(土) 一般 定員50名
●火焔土器と水煙土器 5月26日(土) 一般 定員50名
●古文書講座 ~古文書読解のツボ~ (全4回) 10月27日、11月3日、10日、24日 いずれも土曜日 一般 定員35名
●日本のえご食文化 6月2日(土) 一般 定員50名
●古文書講座 ~江戸時代を探る~ 前編・後編 12月1日(土)、8日(土) 一般 定員35名
●民俗収蔵庫見学会 6月16日(土) 一般 定員15名
●古代の史料を読む② 12月15日(土) 一般 定員50名
●武器商人スネル関係文書を読む 8月4日(土) 一般 定員50名
●古文書講座 ~越後文書宝翰集を読み解く~ 前編・後編 1月26日(土)、2月2日(土) 一般 定員35名

体験型講座(参加無料・要申込) ※一部材料費が必要なものもあります。お申し込みの際に御確認ください。

- 博物館のうらがわ探検ツアー 8月5日(日)13:30~15:00 小中学生・親子 定員15名
●自分の指のレプリカを作ろう 8月11日(土)①10:30~12:00、②13:30~15:00 親子優先・一般も可 定員各20名
●作ってみよう「本格まが玉」(夏の部) ※材料費のみ必要 8月18日(土)13:30~15:30 親子優先・一般も可 定員30名
●作ってみよう「本格まが玉」(冬の部) ※材料費のみ必要 2月23日(土)13:30~15:30 親子優先・一般も可 定員30名
●縄をつくる・縄文をつくる 3月2日(土)13:30~15:00 一般・親子 定員25名
●サインカメラ 歴史博物館北側広場 1月13日(日) 15:00点呼予定 定員なし
●ループ組紐入門(全2回) ※材料費のみ必要 9月29日(土)、10月6日(土)13:30~16:00 一般・親子 定員10名
●サインカメラ 歴史博物館北側広場 1月13日(日) 15:00点呼予定 定員なし
●作ってみよう「本格まが玉」(冬の部) ※材料費のみ必要 2月23日(土)13:30~15:30 親子優先・一般も可 定員30名
●縄をつくる・縄文をつくる 3月2日(土)13:30~15:00 一般・親子 定員25名
●火焔土器の鶏頭冠をつくる 3月9日(土)13:30~15:00 一般・親子 定員25名

伝統芸能上演会(参加無料・要申込) ※演目など詳細につきましては、開催日が近くなりましたら、博物館ホームページやチラシなどでお知らせいたします。

●佐渡人形芝居上演会 7月1日(日) 1回目11:00~12:30、2回目13:30~15:00 各回定員150名

申込先:交流普及担当 (宛先等は表面参照) お申し込みは、「電話」、「葉書」、「ファックス」、「往復葉書」、または「メール(koryu@nbz.or.jp)」でお願いします。いすれも、希望講座名、氏名、電話番号、住所の4項目を明記してください。 ※お申し込みいただいた際の情報は、次期講座一覧や講演会、イベント等の案内に使用させていただくことがあります。

シリーズ「記念」連続講座 定員 各回50名 (参加無料・要申込) 13:30~15:00 研修室

- ①国際博物館の日記念講座 博物館における「記念」 5月19日(土) 講師:山本 哲也
②縄文時代の記念物を読む 6月9日(土) 講師:宮尾 亨
③長岡開府300年とその時代 9月22日(土) 講師:田邊 幹
④色部家の歴史と古文書 10月20日(土) 講師:前嶋 敏
⑤あの世の記念日 ~年忌供養と弔いあげ~ 2月9日(土) 講師:大柴 和正
⑥オキノさんを探して 2月16日(土) 講師:西田 泰民
⑦「思い出として残すもの」と民俗学 3月16日(土) 講師:三国 信一

出前講座 当館研究員の調査・研究活動の成果を広く県民に普及するため、県内各市町村と連携し、各市町村の会場等で、講座を実施します。 ※今年度の予定や内容等については、交流普及担当 TEL(0258)47-6135 までお問い合わせください。

共催展覧会

友の会展 「第15回マイ・コレクション・ワールド」

6月9日(土)~7月1日(日)

新潟県立歴史博物館友の会会員だけでなく、広く一般のコレクターが収集したコレクションの展覧会。平成16年に始まって、今回が15回目となります。コレクターがそれぞれのコレクションにかける意気込みや、コレクションの来歴を披露。多様なコレクションの内容はもちろん、多様な人生にまで触れることのできる展覧会です。 主催:新潟県立歴史博物館友の会

子ども縄文研究展2018 ~縄文のメッセージ、私のメッセージ~

12月1日(土)~12月16日(日)

「縄文」をテーマにして「総合的な学習の時間」に取り組む学校を支援するプロジェクト。「縄文」を学ぶ子どもたちの学習内容の深化がはかれるように、市町村域を越えての交流を推進しています。その子どもたちの研究成果を発表します。 主催:火焔街道博学連携プロジェクト、火焔街道博学連携推進研究会